

施設のご案内

市民の皆さんのさまざまな活動や文化を未来へとつなげていく複合施設として、旧北貝取小学校を改修して整備しました。

施設は「多摩ふるさと資料館」と「市民活動・交流センター」からなる複合施設です。

文化財を身近に体験できる5つの展示室と、文化財について学ぶ「多目的室」などがあります。



<ご案内>

団体でご見学の方は、2週間前までにご連絡をお願いいたします。

【問合せ】

◆多摩ふるさと資料館

電話 042-400-5591

(月曜～金曜日(祝日除く) 10:00～16:00)

◆多摩市教育委員会

教育部教育振興課 文化財係

電話 042-338-6883

(月曜～金曜日(祝日除く) 8:30～17:00)

交通案内

〒206-0012

東京都多摩市貝取1-26-1



<バスでお越しの方>

「貝取北公園通り」バス停下車徒歩1分

・永山駅から多摩センター駅行

01番乗り場：5分乗車

・多摩センター駅から永山駅行

9番乗り場：12分乗車

<車でお越しの方>

校舎裏に駐車場(有料)あり

※駐車場台数に限りがあります(市民活動・交流センターとの共用・51台)

多摩市立多摩ふるさと資料館

電話・FAX 042-400-5591

開館時間 9:00～16:30

休館日 毎月第2月曜日

年末年始(12月29日～1月3日)

多摩市立

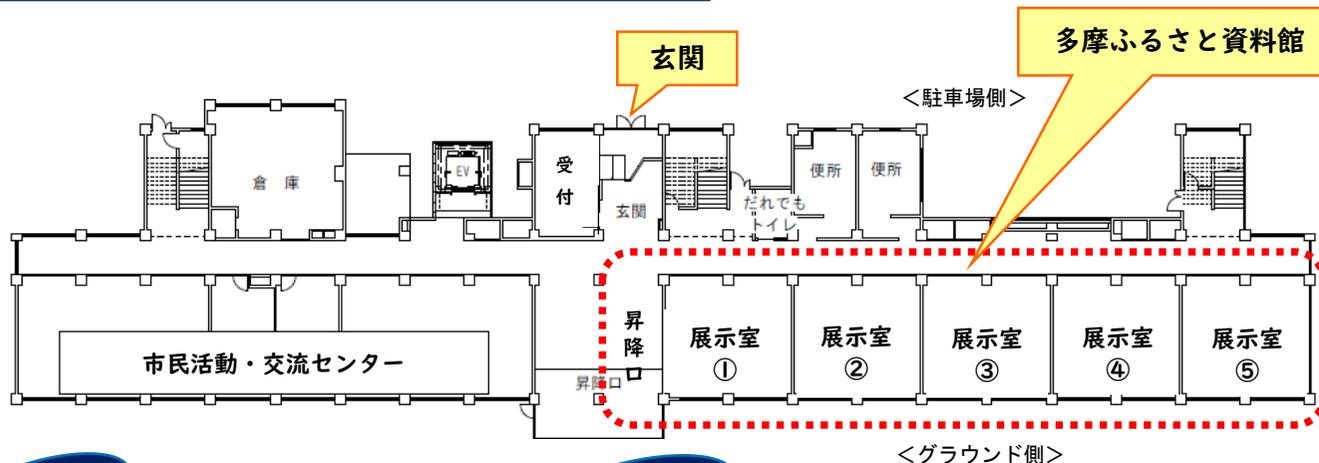
多摩ふるさと資料館

～未来へと人も文化もつなげる場～



多摩市の歴史や文化財・ふるさとを身近に感じられるスペースへようこそ!

多摩市教育委員会



昇降口

多摩市の大型民具「味噌樽」

多摩市に残る大型民具の一つ、多摩市一ノ宮の荻葉麴店（おぎすこうじてん）で実際に使用されていた大きささまざまな味噌樽（実物）を関連資料とともに展示しています。



展示室①

「導入 — 多摩ふるさと資料館へようこそ！」

多摩市の歴史を学び、ふるさとを感じることができる展示室です。

多摩市の歴史の大きな流れを映像や写真、ジオラマ、資料でご紹介します。



多摩市指定文化財
「調布玉川惣画図」(一部)

展示室②

「埋蔵文化財 — 縄文時代から古代までを中心に歴史を知る」

石器や土器を展示する埋蔵文化財の展示室です。旧石器時代から中世までの埋蔵文化財を展示しています。

見どころは多摩市内で発見された先史時代の土器や石器（実物）です。



展示室④

「生業（なりわい） — むかしの仕事を学ぶ」

ニュータウン開発以前の多摩では、「農業」「養蚕」「炭作り」などの仕事が生業として盛んに行われていました。

当時の生業に使用していた道具や写真、資料を展示し、ニュータウン開発前の多摩と当時の仕事の様子をご紹介します。



展示室③

「くらし — むかしの暮らしを見る、学ぶ」

むかしの暮らしを見て、触れて、実感できる展示室です。

旧小泉家(※)住宅の部材の一部を使い、土間・かつて・広間の一部を復元しました。電気がなかった時代から昭和の暮らしまで、生活道具も展示しています。※旧小泉家…多摩市落合（現・鶴牧）にあった養蚕農家。



展示室⑤

「働く車 — 運搬中心の大型民具を見る、学ぶ」

多摩市に残る大型民具の中で「働く車」をテーマに、消防車や大八車などを展示しています。

また、手動式消防用ポンプ、昔の消防用の制服、消防団旗などを展示しています。



2階の「多目的室」では文化財の講演や講座、企画展示などを開催します。来てね！

